



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 報

第 618 号

(定時総会通知)

平成27年 4 月20日編集

発 行 所

公益社団法人 埼玉県獣医師会

〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)

電 話 048(645)1906

FAX 048(648)1865

E-mail: s-vma@vesta.ocn.ne.jp

URL: <http://www.saitama-vma.org/>

振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 高 橋 三 男

編集責任者 三 森 信 行

印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記 事 の 内 容

定時総会通知

公益社団法人埼玉県獣医師会第67回定時総会
並びに埼玉県獣医師政治連盟総会開催… 1

「病性鑑定指針」の制定について …… 2

学術

平成27年度関東・東京合同地区獣医師大会
(横浜)、獣医学術関東・東京合同地区学会
開催案内、発表演題の募集 …… 3

会務報告

第 5 回理事会 …… 7
第 6 回理事会 …… 8

予告

北支部学術講習会のお知らせ …… 9
東支部学術講習会のお知らせ① …… 9
東支部学術講習会のお知らせ② …… 10

ひろば

新入会員の抱負 …… 10
県幹部職員の就任挨拶について …… 11

お知らせ

衛生支部・農林支部会員の異動状況 …… 12
春季合同学会参加登録費の助成等について …… 15
獣医師法第 8 条第 2 項の規定に基づく
「獣医師の業務停止処分」について …… 16
埼玉県獣医師会提携ローンについて …… 17

切り抜きニュース

○目で見る経済
ー減少する生乳生産ー …… 19
○犬と人、母子と同じ絆
ー見つめて安心ホルモン増ー …… 19
○3世代6頭が挑戦
ー県警察犬審査会に107頭ー …… 20

埼玉県獣医師会学術広報版 …… 21

事務局より

事務局長就任にあたって …… 22
事務局メモ …… 23

編集後記 …… 24

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう

1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう

1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう

1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう

1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

公益社団法人埼玉県獣医師会第67回定時総会 並びに 埼玉県獣医師政治連盟総会開催

定款第14条に基づき定時総会を次のとおり開催いたしますので、会員の皆様多数のご出席をお願いします。
なお、準備の都合上、出欠について、5月25日(月)までに本会報に同封のハガキ(「出欠報告・委任状」)にてご報告(ハガキを返送)ください。

公益社団法人埼玉県獣医師会第67回定時総会開催

- | | |
|--|---|
| <p>1. 日時 平成27年6月11日(木)
午後2時00分(受付 午後1時から)</p> <p>2. 場所 さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」</p> <p>3. 日程</p> <p>(1) 開会のことば</p> <p>(2) 埼玉県獣医師会員憲章の唱和</p> <p>(3) 物故会員に対し黙祷</p> <p>(4) 会長あいさつ</p> <p>(5) 議長等選出</p> <p>(6) 議事録署名人および書記の指名</p> <p>(7) 議事</p> <p>報告事項</p> <p>平成27年度事業計画および収支予算に関する件</p> <p>決議事項</p> <p>第1号議案 平成26年度事業報告の承認に関する件</p> | <p>第2号議案 平成26年度決算の承認に関する件</p> <p>第3号議案 平成27年度会費(負担金)及び入会金(案)に関する件</p> <p>第4号議案 平成27年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定に関する件</p> <p>第5号議案 平成27年度役員報酬に関する件</p> <p>第6号議案 役員の選任に関する件</p> <p>付帯決議</p> <p>(8) 祝寿表彰および記念品贈呈・功労会員証の贈呈
感謝状の贈呈
野生生物保護功労者表彰状の伝達</p> <p>(9) 新入会員の紹介</p> <p>(10) 来賓祝辞</p> <p>(11) 来賓紹介</p> <p>(12) 祝電披露</p> <p>(13) 閉会のことば</p> |
|--|---|

註：総会終了後、来賓を交えて懇親会を開催致しますので多数ご参加願います。(参加費 会員 5,000円)

埼玉県獣医師政治連盟総会開催

前記の埼玉県獣医師会第67回定時総会開催に先だち、平成27年6月11日(木)午後1時20分から、埼玉県獣医師会総会会場(さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」)において開催しますので関係会員多数のご出席をお願いいたします。

- | | |
|---|---|
| <p>1. 日時
平成27年6月11日(木)
午後1時20分(受付 午後1時から)</p> <p>2. 場所
さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」</p> <p>3. 日程</p> <p>(1) 開会</p> | <p>(2) 理事長挨拶</p> <p>(3) 来賓祝辞</p> <p>(4) 議長選出</p> <p>(5) 議事</p> <p>第1号議案 平成26年事業報告および収支決算の承認に関する件</p> <p>第2号議案 平成27年事業計画および会費徴収(案)に関する件</p> <p>第3号議案 規約の一部改正(案)に関する件</p> <p>第4号議案 役員の改選に関する件</p> <p>(6) 閉会</p> |
|---|---|

26日 獣 発329号
平成27年 3月24日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

「病性鑑定指針」の制定について

このことについて、平成27年3月13日付け消安第4686号をもって、農林水産省消費・安全局長から別添のとおり通知がありました。貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

なお、新たな「病性鑑定指針」は、農林水産省ホームページ（URL：http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/eisei/byouseikantei/pdf/sisin_1.pdf）に掲載されている旨申し添えます。

26消安第4686号
平成27年 3月13日

公益社団法人 日本獣医師会会長 殿

農林水産省消費・安全局長
(公印及び契印の押印は省略)

「病性鑑定指針」の制定について

このことについて、別紙写しのとおり、都道府県知事宛て通知しましたので、御了知願います。



26消安第4686号
平成27年 3月13日

都道府県知事 殿

農林水産省消費・安全局長

「病性鑑定指針」の制定について

家畜の伝染性疾病の発生に際し、都道府県における病性鑑定を迅速かつ的確に実施し、もって家畜防疫の円滑な推進に資するため、農林水産省では、病性鑑定の標準的な手法を示した「病性鑑定指針」（平成20年6月2日付け20消安第880号農林水産省消費・安全局長通知）を定めたところです。

その後、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの発生を受け、家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）の改正や特定家畜伝染病防疫指針の見直しを行うとともに、牛疫、牛肺疫及びアフリカ豚コレラについても、当該指針を定めました。

また、一部の地域では、慢性疾病が畜産振興上の大きな問題となっている事例が散見される一方、迅速な結果判定を可能とする遺伝子検査が普及するなど、病性鑑定をめぐる情勢は変化しています。

このような状況を踏まえ、今般、「病性鑑定指針」の全面的な見直しを行いました。都道府県におかれましては、本指針制定の趣旨に鑑み、病性鑑定に係る検査技術の一層の向上を図りつつ、国やナショナルレファラン斯拉ボラトリーである動物衛生研究所と連携し、迅速かつ的確な病性鑑定の推進に努めていただきますようお願いいたします。

なお、本指針の制定に伴い、現行の病性鑑定指針は廃止することとしましたので御了知ください。

学 術

平成27年度関東・東京合同地区獣医師大会(横浜)、 獣医学術関東・東京合同地区学会開催案内

担当 横浜市獣医師会

区 分	関 東 ・ 東 京 合 同 地 区 獣 医 師 大 会	日 本 産 業 動 物 獣 医 学 会	日 本 小 動 物 獣 医 学 会	日 本 獣 医 公 衆 衛 生 学 会
日 時	平成27年 9 月13日 13:00～14:00	平成27年 9 月13日午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:15～16:15		
大会・地区学会長 分野別地区学会長	関東地区獣医師会連合会 会長 井 上 亮 一	東京農工大学 白 井 淳 資	日本大学 亘 敏 広	東海大学 山 本 茂 貴
会 場	パシフィコ横浜会議センター 横浜市西区みなとみらい1-1-1 TEL: 045-221-2155			
	5 階 503号室	3 階 304号室	3 階 301, 302号室	3 階 303号室
次 第	〔大 会〕 1 開会の辞 2 連合会長挨拶 3 獣医師会功績者表彰 4 受賞者代表謝辞 5 来賓祝辞 6 議長選出 7 議 事 (1) 平成26年度経過報告 (2) 議 案 (3) 大会宣言 8 閉会の辞	〔学 会〕 1. 開会の辞 2. 地区学会長挨拶 3. 学会・発表 4. 審査委員会 5. 閉会の辞 6. 優秀論文発表者表彰 〔講演申込み要領〕 1. 提出先: 公益社団法人横浜市 獣医師会 2. 演題・抄録提出期限 平成27年6月26日(金) 3. 提出方法: 所属地方獣医師 会を經由 4. 演題: 1 題 8 分 / 質問 2 分 5. 原稿執筆要領: 別紙 6. 審査員: 幹事・学識経験者 の中から地区学会長に選任さ れた者 7. 参加費: 5,000円(昼食・抄録代) 交流会: 7,000円 ※ 埼玉県獣医師会会員の参加費 及び交流会費については、全 て本会にて負担します。(参 加無料) ※学会発表順序、演題は演者の都合により変わることがあります。 ※三学会は学術講演とともに、獣医師生涯研修事業のポイント 取得対象プログラムとして、参加者にポイントが付与されます。		
	〔市民公開講座〕 仮題「動物由来感染症について」 14:15～15:30 5 階 503号室			
	〔交 流 会〕 17:15～19:15 5 階 503号室			

【タイムスケジュール】

9:00～	10:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:00	14:15～15:30	14:15～16:15	17:15～19:15
受 付	学 会	昼 食	大 会	市民公開講座	学 会	交流会
	動物用医薬品・機器等展示 5 階 501号室 10:00～16:00					

[会場までの交通]

- * JR 京浜東北線 桜木町駅より徒歩12分
- * 東急東横線・みなとみらい線(直通) みなとみらい駅より徒歩 3 分
- * 首都高速横羽線 みなとみらいランプより 3 分

《参加申込の方法》

本大会・学会への参加は、**事前登録**することとなっております。参加を希望される方は、8月7日(金)までに、**下記事項(お知らせいただく内容)を事務局までお知らせください。**当日登録も可能ですが、**極力、事前登録をお願いします。**

なお、「大会・学会参加費(5,000円)」及び「交流会参加費(7,000円)」は全て本会が負担するので参加者負担金はありません。

《お知らせいただく内容》 ・氏名 ・所属支部 ・参加区分 ①「大会・学会」と「交流会」に参加 ②「大会・学会」のみに参加 ③「交流会」のみに参加	《連絡先》 埼玉県獣医師会 事務局 住所：〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340(埼玉県農業共済会館内) TEL：048-645-1906 FAX：048-648-1865 Eメール：s - vma@vesta.ocn.ne.jp
--	---

平成27年度獣医学術関東・東京合同地区学会の発表演題の募集

平成27年度における当該地区学会の発表演題については、次の「平成27年度獣医学術関東・東京合同地区学会発表演題募集要領」及び「発表用ファイルの作成方法および注意事項」により募集いたします。

平成27年度獣医学術関東・東京合同地区学会発表演題募集要領

1 演題の申込方法

(1) 発表演題の申込み及び講演要旨

ア 発表演題の申込み

発表学会名、発表者の氏名(ふりがな)、所属先の名称、演題名を、書面又はEメールで埼玉県獣医師会事務局に提出してください。

イ 講演要旨の提出

「3 講演要旨の記述方法」に従い作成の上、発表演題の申込みと同様に埼玉県獣医師会事務局にEメールにて提出してください。

(2) 発表演題と講演要旨の提出先

〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
公益社団法人埼玉県獣医師会 事務局
TEL：048-645-1906 FAX：048-648-1865
E-mail：s-vma@vesta.ocn.ne.jp

なお、埼玉県獣医師会に提出いただいた発表演題申込みと講演要旨は、本会で取りまとめの上、次の平成27年度関東・東京合同地区学会事務局(横浜市獣医師会)に送付いたします。

〒235-0007 神奈川県横浜市磯子区西町14-3 神奈川県畜産センター内
公益社団法人横浜市獣医師会内
平成27年度関東・東京合同地区学会事務局
TEL：045-751-5032 FAX：045-752-1014
E-mail：office@yvma.or.jp

(3) 申込みと講演要旨提出の締切

講演要旨集を作成する都合上、演題の申込みと講演要旨の提出締切は下記の通りといたします。

【締切】平成27年6月26日(金) 期限厳守

2 発表について

- (1) 発表演題は、未発表であること。
- (2) 非会員発表者については、参加登録料等を別に定め参加の意向に配慮します。
- (3) 発表は、口演と液晶プロジェクター(1台)により行います。
(時間の都合により紙上発表とすることがあります。)
- (4) 発表時間は、発表8分、討論2分の10分です。時間を厳守してください。
- (5) 発表には、原則として学会で用意するパソコンを使用してください。
- (6) 発表用ファイルは、パワーポイントファイル(Microsoft Powerpoint 2010 ~ 2013)により作成し、CD-Rに保存したものを、下記の締切日までに指定の宛先に送付してください。
※発表用ファイルの作成および発表上の注意事項、CD-R送付方法及び宛先等については、
発表用ファイルの作成方法および注意事項をご参照ください。
- (7) 発表用ファイル提出の締切
【締切】平成27年8月25日(火) 必着のこと

3 発表要旨の記述方法

- (1) Windows版Microsoft Wordを用い、6ページの記入例を参考に作成してください。
用紙はA4版を使用して1頁とします(上下左右30mm程度余白をとる)。
- (2) 演題(14ポイント、ゴシック体、左寄せ)は1行目、1行空けて発表者の氏名(12ポイント、明朝体、太字、右寄せ)、その下に所属(10.5ポイント、明朝体)を記入してください。
共同研究者があるときは、発表者には○印を付し、共同研究者全員の氏名の右上方に所属を示すために下記の例のように番号をつけてください。
例：○横浜太郎¹⁾ 日本次郎²⁾ 関東三郎³⁾
- (3) 発表者所属(勤務先名等)は、共同研究者右肩に付した番号を書き、例1のように記入して所属を入れてください。勤務先名は例2のように省略してください。
例1 発表者所属 1)東部家保 2)AB動物病院 3)東大
例2 北海道大学→北大、日本大学→日大、日本獣医生命科学大学→日獣大
独立行政法人農業技術研究機構動物衛生研究所→動衛研、
衛生研究所→衛研、農水省動物検疫所→動検、
〇〇市生活衛生部食品衛生課→〇〇市食品衛生課、
〇〇県環境農政部畜産課→〇〇県畜産課、
〇〇食肉衛生検査所→〇〇食肉衛検
- (4) 本文の記述は、10ポイント、明朝体を使用し、1,000字以内にまとめてください。書き始めは、発表者所属から1行(14ポイント)空けてください。
記述の見出しは、I.はじめに、II.材料および方法、III.成績、IV.考察の順で記載してください。ただし、必ずしもこの見出しに限るものではありません。
- (5) 見出しの記号は、次の様式による。
I _____ 1 _____ (1) _____ ア _____ (ア) _____
II _____ 1 _____ (1) _____ ア _____ (ア) _____
- (6) 発表要旨の記載は、和文、口語体「である」調として、数字は算用数字を用い、度量換算はメートル、単位は、km、cm、kgなどの記号を用いてください。人名、地名、学名などを英字で記載する場合は、大文字、小文字、キャピタル、イタリック、ロマンなどの字体としてください。
環境依存文字は使わないでください。
- (7) 記載上の用語は、次のように統一します。
我国→わが国、著者・筆者→演者、♂・♀→雄・雌、充分→十分、
胎児→胎子、洗滌→洗浄、3ヶ月→3カ月、仔牛→子牛、行なった→行った、3才→3歳。
- (8) 平仮名にするものは、いっぽう、したがって、および、～のような、～することができる。
漢字にするものは、その他、次に、及ぶ、従う。
- (9) 図表等は、適宜本文中に挿入し、図1、表1のように表記してください。

発表用ファイルの作成方法および注意事項

1. 学会で用意するパソコンを使用してください

- (1) 発表用スライドは、Microsoft Windows 上で作動する「Microsoft PowerPoint2010 ～ 2013」で作成し、記録媒体には必ず CD-R を使用し、すべての CD ドライブで読み出しができるように処理してください。なお、スライドサイズ指定は「35mm スライド」に設定してください。また下記仕様について A 4 用紙に記入の上、同封してください。
 - ・ 使用 OS （例；Microsoft Windows 7）
 - ・ 使用ソフト（ファイル形式・拡張子 例；Microsoft PowerPoint（ 2010～2013.ppt または .pptx）
 - ・ 動画の有無／動画再生のためのアプリケーションソフト
 - ・ 音声出力の有無
 - ・ データ容量
- (2) ファイルを保存した CD-R には、学会名・演題名・所属名・発表者氏名・ファイル名・連絡先を明記して、宅配便・ゆうパック等にて期限までに下記宛送付してください(送料は自己負担にてお願いします)。送付された CD-R は発表終了後に返却いたします。
- (3) 提出いただいたデータは原則変更できません。ただし、データの誤り等でやむを得ず差替えの必要が生じた場合は 8 月 25 日 (火) までにお知らせください。
それ以後の変更はできませんのでご注意ください。

【CD-R の送付先】

株式会社タスポ 担当者：箭内民生
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-9-19
TEL：03-5970-3990 FAX：03-5970-3997
E-mail：info @ tasp.co.jp

2. その他

- (1) 後日、CD-R 送付の有無、操作進行等についてお問い合わせする場合があります。連絡先は必ず明記してください。
- (2) ワイド画面で作成された場合は画面が切れる場合があります。注意してください。
- (3) **動作確認受付 9月13日(日) 9:00 ~ 13:00**
学会当日、発表の60分前までには動作確認を行ってください。
なお、混み合うことが予想されますので、なるべくお早目にお済ませください。

記入例 【例示：講演要旨(1,000字)作成様式】

○○○○○○○○ …演題名<14 ポイント、ゴシック体、左寄せ>

空白 1 行<14ポイント>

… 発表者<12ポイント、明朝体、太字、右寄せ>

○日獸太郎¹⁾、日獸花子¹⁾²⁾

… 所属＜10.5ポイント、明朝体、右寄せ＞

1) ○○動物病院・東京都、2) △△大・東京都

空白1行<14ポイント>

第5回 理事会

平成27年度集合狂犬病予防注射に係る注射実施者及び資材配布計画等について協議した。
(3月14日)

- オ 第1回開業部会第1運営委員会
獣医事を巡る情勢や入会促進方策等について協議した。(2月26日)
- カ 第1回開業部会第2運営委員会
傷病野生鳥獣保護対策等事業の推進等について協議した。(2月26日)
- キ 第4回総務委員会
平成26年度決算見込み並びに平成27年度予算案等について協議した。(3月18日)
- (2) 業務執行理事職務執行状況に関する件
業務執行理事からそれぞれの職務について執行状況が報告された。

3 議決事項

- 第1号議案 平成27年度集合狂犬病予防注射実施者の承認に関する件
平成27年度集合狂犬病予防注射実施者として申出のあった334名の全員が承認された。
- 第2号議案 平成26年度新入会員の承認に関する件
入会申込みのあった1名(団体支部)の入会を承認した。
- 第3号議案 平成26年度会費・開業会費免除者の承認に関する件
支部長から申請のあった開業部会員3名の開業会費並びに勤務部会員3名の会費免除が承認された。
- 第4号議案 事務局長の任免に関する件
常務理事兼事務局長の水島健雄の事務局長を免じ、新たに高橋公敏を事務局長に任ずることが承認された。

4 協議事項

- (1) 平成26年度事業収支決算見込みに関する件
現時点における収支決算の見込みについて報告し承認された。
- (2) 平成27年度事業計画及び収支予算に関する件
平成27年度予算における事業計画や事業内容等について協議した。
- (3) 役員の改選に関する件
定時総会に向け、役員の任期満了に伴う選任手続き等について協議した。
- (4) 獣医事を巡る情勢に関する件
獣医師の就業状況や、獣医師の行政処分が増加する中での職業倫理の確保等について協議し意見交換した。
- (5) その他

第6回 理事会

平成27年3月26日(木)午後3時から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を審議した。

議決事項

- 議案 平成27年度事業計画及び収支予算に関する件
平成27年度の事業計画及び収支予算について、事業計画、収支予算書、同内訳表等を基に審議し、原案のとおり可決決定された。

予 告

北支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(2))

北支部長 大橋 邦啓

北支部では、「麻酔モニタリングを読む」と題した研修会を企画いたしました。麻酔時のモニタリングについて、換気量の管理を中心とした実践的な内容となっております。多数の先生方の出席をお待ちしております。

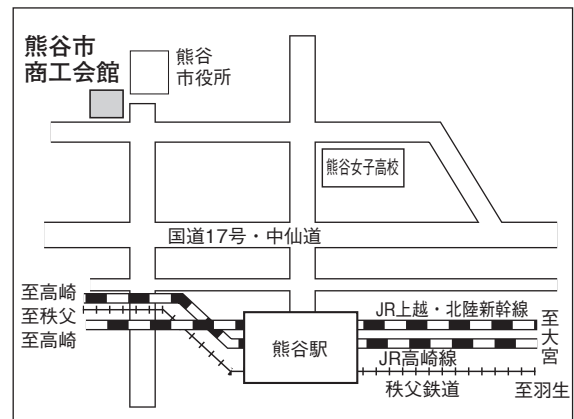
日 時 平成27年6月14日(日)
13:00~17:00

場 所 熊谷市立商工会館3階 3号会議室
埼玉県熊谷市宮町2丁目39
TEL 048-521-4600

演 題 「麻酔モニタリングを読む」

講 師 山口大学共同獣医学部
臨床獣医学講座 井芹 俊恵 先生

参 加 費 埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 3,000円



東支部学術講習会のお知らせ①

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1))

東支部長 八木 賢裕

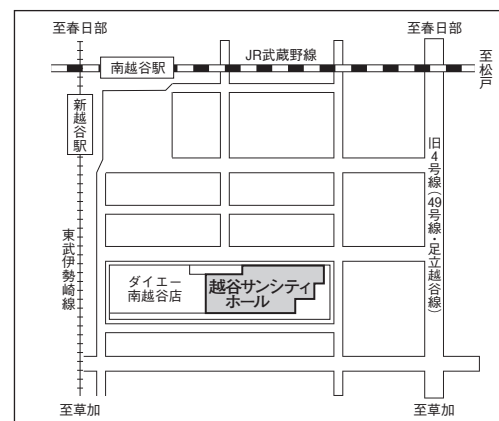
東支部では6月14日(日)日本獣医生命科学大学 内科学教室第2 教授 竹村直行先生をお招きし「とにかく尿検査、尿検査、尿検査！ 腎性蛋白尿を軽んじてはならない！」と題し学術講習会を開催いたします。診察の中で多く遭遇する腎疾患、特に尿検査について詳しく講義していただく予定です。先生方の多くの参加をお待ちしております。

日 時 平成27年6月14日(日)
14:30~18:00頃(受付14:00~)

場 所 越谷サンシティ
越谷市南越谷1-2876-1
TEL 048-985-1111

演 題 とにかく尿検査、尿検査、尿検査！
腎性蛋白尿を軽んじてはならない！

講 師 日本獣医生命科学大学
内科学教室第2 教授 竹村 直行 先生



参 加 費 埼玉県獣医師会会員 1,000円 (シラバス代、飲み物代含む)
会員以外の受講者 5,000円 (シラバス代、飲み物代含む)

東支部学術講習会のお知らせ②

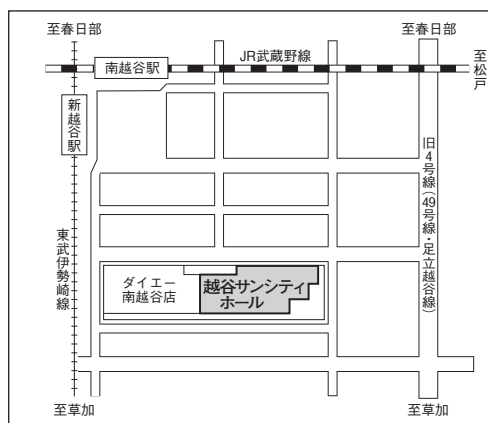
(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小1 (3)・小3 (13))

東支部長 八木 賢裕

東支部では7月5日(日)犬と猫の皮膚科 村山信雄先生(アジア獣医皮膚科専門医)をお招きし、皮膚科診療でペットオーナーの心をつかむ～継続診療につながるインフォームド・コンセントをしていますか～と題し学術講習会を開催いたします。

外来で診察することの多い皮膚病ですが、東支部では、飼い主様のちょっとした質問や日常の診療の中で思っている疑問に答えるセミナーを企画しました。多くの先生方の参加をお待ちしています。

- 日 時** 平成27年7月5日(日)
14:30～18:00頃(受付14:00～)
※講演内容、休み時間などで多少前後いたします。
- 場 所** 越谷サンシティ
越谷市南越谷1-2876-1
TEL 048-985-1111
- 演 題** 皮膚科診療でペットオーナーの心をつかむ
～継続診療につながるインフォームド・コンセントをしていますか～
- 講 師** 犬と猫の皮膚科 村山 信雄 先生
(アジア獣医皮膚科専門医)
- 参 加 費** 埼玉県獣医師会会員 1,000円(シラバス代、飲み物代含む)
会員以外の受講者 5,000円(シラバス代、飲み物代含む)



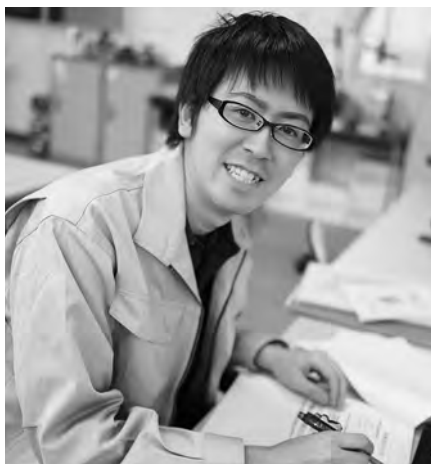
ひろば

新入会員の抱負

埼玉県獣医師会に入会して

衛生支部 石原 拓樹

(食肉衛生検査センター)



埼玉県食肉衛生検査センターで公務中

平成26年、埼玉県獣医師会に入会しました、石原拓樹(いしはらひろき)と申します。平成23年に麻布大学を卒業し、埼玉県の動物病院で勤務した後、平成25年に埼玉県庁に入庁しました。現在は保健医療部の埼玉県食肉衛生検査センターで食鳥検査担当として勤務しております。

県内には獣医師の検査が必要な大規模食鳥処理場が白岡市に1か所あります。処理場の1日の処理羽数は約3000羽であり、病気に罹患した鶏が流通しないよう、毎日朝早くから1羽ずつ丁寧な検査を実施しています。生まれ育った故郷で公衆衛生獣医師として勤務し、全国に食の安心・安全を提供できることにやりがいを感じています。

本会は様々な分野で活躍されている先生方と接することができ、学術や情報交換など多くの交流の場が設けられているので、今後とも積極的に参加することで刺激をいただき、自己研鑽に励んでいきたいと考えています。

最後に、まだまだ未熟者ではありますが、食品・環境衛生、動物愛護等多岐にわたる分野で貢献できるよう努力して参りますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

県幹部職員の就任挨拶について

本年4月1日付けの人事異動で新たに就任された埼玉県庁の幹部職員の皆様がそれぞれ来会され、高橋三男会長と懇談しました。

高橋会長は、最近の獣医療や獣医師会を巡る情勢について説明し、獣医師会活動への理解を求めるとともに、引き続き、本会活動に対する支援を要請しました。

来会者ご芳名

農林部

部長	河村 仁 様(前職	農林部副部長)
食品安全局長	森尾博之 様(前職	県土整備部県土整備政策課長)
畜産安全課長	中島一郎 様	

保健医療部

副部長	関本建二 様(前職	企画財政部改革推進課長)
生活衛生課長	三田和正 様(前職	動物指導センター所長)
生活衛生課主幹	橋谷田元 様	
〃	福田郡盛 様(前職	動物指導センター南支所担当課長)



左から 河村仁農林部長、高橋三男会長、森尾博之の食品安全局長、中島一郎畜産安全課長（農林支部）



左から 関本建二保健医療部副部長、高橋三男会長、三田和正生活衛生課長（衛生支部）、福田郡盛生活衛生課主幹（衛生支部）、橋谷田元生活衛生課主幹（衛生支部）

お知らせ

衛生支部会員の異動状況（退職者を含む）

【埼玉県】

課所名（所属）	職名	氏名	旧所属及び職名
生活衛生課	課長 主幹 主査	三田 和正 福田 郡盛 飯田 陽子	動物指導センター 所長 動物指導センター南支所 担当課長 衛生研究所 臨床微生物担当 主任
食品安全課	副課長 主査 主査 主査 主任	篠宮 哲彦 田中 成幸 佐近 早苗 秋山毅一朗 石神 敬	食肉衛生検査センター 副所長 食肉衛生検査センター 精密検査担当 担当課長 食肉衛生検査センター 食鳥検査担当 担当課長 食肉衛生検査センター 食鳥検査担当 主任 生活衛生課 総務・動物指導担当 主任
川口保健所	専門員	黒崎 嘉子	生活衛生課 課長
朝霞保健所	担当課長	渋谷 正一	食品安全課 監視・食中毒担当 主査
東松山保健所	担当部長 主任	川崎 貴子 小西亜矢子	熊谷保健所 生活衛生・薬事担当 担当課長 食肉衛生検査センター 白子分室 主任
坂戸保健所	担当課長	田嶋 修	衛生研究所 企画・産学連携担当 主任
狭山保健所	副所長 主任	市川 克己 瀬川由加里	生活衛生課 環境衛生・ビル監視担当 主幹 衛生研究所 食品微生物担当 主任
加須保健所	担当課長	轟 いずみ	春日部保健所 生活衛生・薬事担当 担当課長
熊谷保健所	担当部長	笹本 史	狭山保健所 生活衛生・薬事担当 担当課長
秩父保健所	担当部長	平岡 政治	東松山保健所 生活衛生・薬事担当 担当部長
動物指導センター 南支所	所長 次長 担当課長	中村 眞幸 大澤 浩一 進藤 数敏	春日部保健所 副所長 秩父保健所 生活衛生・薬事担当 担当部長 川口保健所 食品監視担当 担当課長
食肉衛生検査センター (精密検査担当) (食鳥検査担当) (食肉検査担当・川口分室) (食肉検査担当・白子分室) 北部支所 (精密検査担当) (食肉検査担当)	所長 副所長 副所長 主任 担当課長 主任 担当課長 担当課長 支所長 担当部長 担当主任 技師	柴田 穰 小林精一郎 吉永 光宏 馬場 史修 林 美津子 細井 慶一 小野 一晃 天野 光彦 大塚 孝康 小山 雅也 菊地 彩子 金子 純高	食肉衛生検査センター 北部支所 支所長 熊谷保健所 生活衛生・薬事担当 担当部長 食品安全課 特別監視担当 主幹 食肉衛生検査センター 白子支所 主任 食品安全課 食品保健担当 主査 食肉衛生検査センター 北部支所 主任 食肉衛生検査センター 越谷分室 担当課長 食肉衛生検査センター 川口分室 担当課長 食肉衛生検査センター 副所長 動物指導センター 次長 食肉衛生検査センター 食鳥検査担当 主任 秩父高原牧場 育成・ふれあい担当 技師

<退職>

久保 忠直（食肉衛生検査センター所長）
 伊藤 誠一（食品安全課 課長） → 再任用（越谷市保健所）
 鈴木 一良（農林部畜産安全課 総務・畜産企画担当 主査） → 越谷市保健所
 門脇 徹（坂戸保健所 生活衛生・薬事担当 担当課長） → 越谷市保健所
 河野木綿佳（狭山保健所 生活衛生・薬事担当 技師）

【さいたま市（保健福祉局）】

課所名（所属）	職名	氏名	旧所属及び職名
食肉衛生検査所	所 長 係 長 主 任	中嶋 洋 植松 真理 村山 悠子	食肉衛生検査所 所長補佐兼係長 動物愛護ふれあいセンター 係長 保健所食品衛生課 主任

<退職>

橋本 夏美（さいたま市食肉衛生検査所 所長） → 再任用（さいたま市動物愛護ふれあいセンター）

【川越市】

課所名（所属）	職名	氏名	旧所属及び職名
保健所	副 課 長 主 任	武田 泰幸 山田 直子	保健所 食品・環境衛生課 主幹 保健所 食品・環境衛生課 技師

【越谷市】

課所名（所属）	職名	氏名	旧所属及び職名
保健所	課 長 調 整 幹 調 整 幹 副 課 長	伊藤 誠一 鈴木 一良 門脇 徹 茂木 修一	埼玉県保健医療部食品安全課 課長 埼玉県農林部畜産安全課 総務・畜産企画担当 主査 埼玉県坂戸保健所 生活衛生・薬事担当 担当課長 埼玉県春日部保健所 食品監視担当 担当課長
食肉衛生検査所	所 長 副 所 長 副 所 長 主 任	木下 正保 紺野 浩司 伊藤 学 峯川 治之	埼玉県食肉衛生検査センター 食肉検査担当・越谷分室 担当部長 埼玉県食肉衛生検査センター 食肉検査担当・越谷分室 担当課長 埼玉県食肉衛生検査センター 食肉検査担当・越谷分室 専門員 埼玉県保健医療部生活衛生課 環境衛生・ビル監視担当 主任

農林支部会員の異動状況（退職者を含む）

課所名（所属）	職名	氏名	旧所属及び職名
畜産安全課 （企画担当） （家畜衛生担当） （畜産振興担当）	主 幹 主 査 主 幹 主 幹 主 任 主 査	佐竹 吉人 渡辺 志保 野澤 裕子 加藤 幸彦 荒井 理恵 益岡 奈津樹	熊谷家畜保健衛生所 担当部長 川越家畜保健衛生所 担当課長 環境部みどり自然課 主幹 東松山農林振興センター 担当部長 中央家畜保健衛生所 主任 環境部みどり自然課 主査
中央家畜保健衛生所 （家畜防疫担当） （病性鑑定担当）	所 長 副 所 長 担当部長 主 任 主 任 担当部長 技 師	須賀 幸司 田中 哲也 黒田 浩之 深谷祐加子 梅野 杏奴 宮本 賢一 石原 径佳	川越家畜保健衛生所 所長 県営競技事務所付浦和競馬組合 主幹 畜産安全課 主幹 保健医療部鴻巣保健所 主任 熊谷家畜保健衛生所 主任 熊谷家畜保健衛生所 担当課長 熊谷家畜保健衛生所 技師
川越家畜保健衛生所 （家畜防疫担当） （畜産支援・安全対策担当）	所 長 担当課長 担当課長 担当課長	小川 実 中里 有子 吉田 徹 中島 敏行	中央家畜保健衛生所 副所長 中央家畜保健衛生所 担当課長 畜産安全課 主査 畜産安全課 主査
熊谷家畜保健衛生所 （家畜防疫担当） （畜産支援・安全対策担当）	担当部長 担当部長 技 師 専 門 員	御村 宗人 田口 清明 森田 梢 金子 文男	中央家畜保健衛生所 担当部長 中央家畜保健衛生所 担当部長 川越家畜保健衛生所 技師 中央家畜保健衛生所 所長
農業技術研究センター （養豚・養鶏担当）	専門研究員	塩入 陽介	川越家畜保健衛生所 担当課長
秩父高原牧場 （育成・ふれあい担当）	場 長 担当課長	吉野 賢一 清水 博之	農林総合研究センター 畜産研究所長 畜産安全課 主査
東松山農林振興センター （地域支援担当）	担当部長	山本 信義	畜産安全課 主幹
大里農林振興センター （地域支援担当）	担当部長	河合 正子	中央家畜保健衛生所 担当部長
みどり自然課 （野生生物担当）	主 幹 主 査	斉藤 任亮 伊藤 麗子	大里農林振興センター 担当部長 熊谷家畜保健衛生所 担当課長
埼玉県浦和競馬組合 （業務課）	主 幹	関根 貴司	畜産安全課 主幹

<退職>

金子 文男（中央家畜保健衛生所 所長）→再任用（熊谷家畜保健衛生所）

鉢須 柱一（秩父高原牧場 場長）

崎尾さやか（農林総合研究センター）

代 昌久（農業大学校 教務主幹）

鈴木 一良（畜産安全課 主査）→越谷市へ

<逝去>

落合 晋（川越農林振興センター 担当部長）

2015年春季合同学会参加登録費の助成等について

第90回日本獣医麻酔外科学会 ・ 第102回日本獣医循環器学会・
第57回日本獣医画像診断学会

標記合同学会がさいたま市内において開催されるに当たり、本会では会員の獣医学術の研鑽向上のため、参加登録費の軽減並びに参加登録費の一部助成措置を講じることとなりました。

つきましては、下記にご留意の上、参加登録等事務手続きをお願いします。

1 合同学会の内容（詳細は、本会報に同封のパンフレットをご覧ください。）

- (1)開催月日 平成27年6月19日(金)～6月21日(日)
- (2)会 場 さいたま市 大宮ソニックシティ
- (3)大 会 長 第90回日本獣医麻酔外科学会 浅野和之(日本大学)
第102回日本獣医循環器学会 亘 敏弘(日本大学)
第57回日本獣医画像診断学会 中山智宏(日本大学)
- (4)後 援 公益社団法人 埼玉県獣医師会

2 助成措置等の内容

(1)参加登録費の軽減（全ての会員が適用となります。）

埼玉県獣医師会会員については、次のとおり軽減されます。(抄録代を含む。)

- ◎ 事前登録 学会非会員 14,000円→10,000円(学会の会員と同額となります。)
- ◎ 当日登録 学会非会員 16,000円→12,000円(同 上)
- ※ 同封の振込用紙にて「事前登録費」の振込みを行う場合には、必ず、「埼玉県獣医師会」欄に「○」を付けてください。

振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 00130-3-639016

口 座 名 2015年春季合同学会

事前登録振込期限 平成27年5月31日(日)まで

(2)参加登録費の助成(開業支部会員のみ適用となります。)

埼玉県獣医師会開業支部会員については、参加登録費の軽減とともに、参加登録費の一部も助成されます。

- ◎ 助成金額 一人当たり、5,000円(当日、学会の受付終了後、埼玉県獣医師会
コーナーまでおいでください)

獣医師法第8条第2項の規定に基づく 「獣医師の業務停止処分」について

農林水産大臣は平成27年 3月17日付けで、獣医師 3 名に対し、獣医師法に基づく業務停止の処分を行いました。

■行政処分内容等

農林水産大臣は、平成27年 3月17日付けで、以下の獣医師 3 名に対し、獣医師法に基づく業務停止の処分を行いました。

(1) 今林 龍三(62歳：福岡県在住)

- ・行政処分内容：業務停止 6 月
- ・事件の概要：経営する動物病院の売上げを除外して所得金額を隠匿し、正規の所得税額を免れた。
- ・司法処分内容：懲役 1 年(執行猶予 3 年)及び罰金1600万円／所得税法等の一部を改正する法律附則第146条の規定に基づき、同法第 1 条による改正前の所得税法第238条第 1 項(脱税)に該当

(2) 加瀬 智大(29歳：北海道在住)

- ・行政処分内容：業務停止 6 月
- ・事件の概要：ファイル共有ソフトにより、児童ポルノ及びわいせつな電磁的記録媒体を不特定多数のインターネット利用者が閲覧可能な状態で陳列した。
- ・司法処分内容：罰金30万円／児童買春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律の一部を改正する法律による改正前の児童買春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律第 7 条第 4 項前段(児童ポルノ陳列)及び刑法第175条第 1 項前段(わいせつ電磁的記録媒体陳列)に該当

(3) 田淵 光(65歳：岡山県在住)

- ・行政処分内容：業務停止 1 年
- ・事件の概要：自動車を運転中、他車に衝突したが、負傷した他車の運転手に救護等の必要な措置を講じなかった上、警察に報告しなかった。また、当該自動車については、検査を受けたものではなく、自動車検査証の交付を受けていなかった上、自動車損害賠償責任保険等の契約が締結されていなかった。
- ・司法処分内容：懲役 1 年(執行猶予 3 年)／自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律第 5 条(過失運転致傷)に該当し、また、道路交通法第72条第 1 項(交通事故の場合の措置)、道路運送車両法第58条第 1 項(自動車の検査及び自動車検査証)及び自動車損害賠償保障法第 5 条(責任保険又は責任共済の契約の締結強制)に違反

以上

平成27年 4月 1日

公益社団法人 埼玉県獣医師会 御中

株式会社 武蔵野銀行
 営業統括部 営業推進グループ
 医療福祉担当

お知らせ

弊行では、貴会との提携によります会員の皆様向けに「むさしの獣医師会ローン」(運転資金・設備資金)の取り扱いをしております。つきましては、新規の資金調達を是非ともこの機会にご検討していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、商品の詳しい内容につきましては、各店窓口までお問い合わせ下さい。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

以 上

広告

胃腸と皮膚が気になる小型犬のための総合栄養食

Dr. CREDO No.1
 ドクタークレド

- 食物アレルギーの原因となりにくい米と鶏肉を使用
- 優れた栄養バランスで皮膚・被毛の健康をサポート
- 健康的な腸内環境を保ち抵抗力を維持
- 抗酸化成分配合で毎日の健康を維持

本製品は小型成犬の健康維持をサポートするフードです。

『ドクタークレド』は、人の食品と同等基準の品質と安全性に、美味しさをプラスした動物病院専用フードです。
 タイの世界的食品メーカー「ベタグロ社」の GMP・HACCP・ISO の認定を受けた工場で製造しています。



森久保薬品株式会社

神奈川 厚木市栄町 1-8-17 TEL: 046-222-2333
 東京 042-564-2581 埼玉 04-2968-0881 三重 048-948-2112 神奈川 046-221-0620
 埼玉 0295-83-1661 山梨 055-274-5276 群馬 027-230-3322 熊本 020-566-3399
 茨城 029-241-3131 鹿田 0476-40-5811 茨城 0475-24-1613

切り抜きニュース

目で見える経済 減少する生乳生産 生乳生産をめぐる状況

国内の生乳生産量が減少している。酪農業の低迷という構造的な問題があるためで、2014年後半にはバター供給に深刻な影響を与えた。農林水産省は対策を急いでいる。

農水省によると、生乳生産量は1998年度に855万トントだったのが、2013年度は745万トントと、100万トント以上も減った。

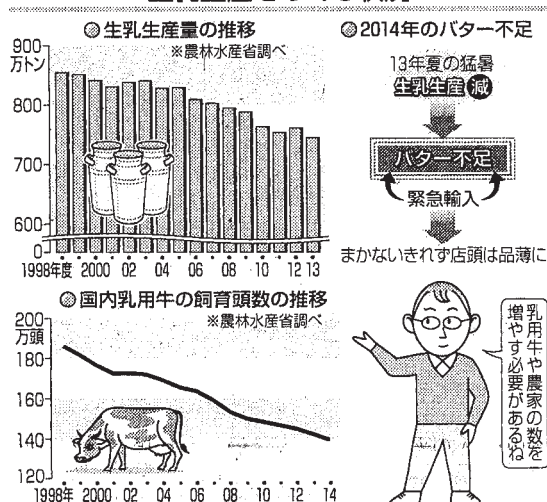
背景には乳用牛の飼育頭数の減少がある。98年には186万頭が飼育されていたが、14年には139万5千頭に減った。農水省幹部は「離農などが原因で、すぐに効果が出る対策はない」と頭を抱えている。

13年夏が猛暑だったため、生乳生産は一段と縮小し、14年度はバターの緊急輸入に追い込まれた。しかし品不足は解消できず、需要の多いクリスマスの時期に店頭から商品が姿を消した。

農水省はバター輸入の運用見直しに加え、生乳の生産基盤を強化する事業や経営安定化策を充実し、酪農の低迷に歯止めをかけたい意向だ。

2015年3月2日 埼玉新聞

生乳生産をめぐる状況



犬と人、母子と同じ絆 見つめて安心ホルモン増

犬が飼い主を見つめ、飼い主が応じてなでたりすると、お互いの体内に安心を感じるホルモン「オキシトシン」が増加すると、麻布大(相模原市)などのチームが17日付米科学誌サイエンスに発表した。人間の赤ちゃんと母親が絆を強める仕組みと同じという。

マウスの母子もオキシトシンで絆を強めることが知られるが、人と犬という異なる種間で確認されたのは初めてという。

犬と近縁のオオカミでも調べたが、同様の反応はなかった。チームの永沢美保・自治医大博士研究員(動物行動学)は「犬と人の間の特別な絆は、古くからの家畜化を通して進化したのだろう」と話している。

犬と飼い主30ペアに参加してもらい、実験室内で30分間、交流を観察した。犬種はラブラドルレトリバーやトイプードルなど十数種だった。

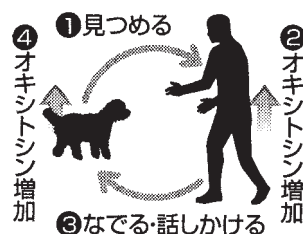
犬が飼い主を見つめる時間が長かったグループと短かったグループに分け、交流の前後で尿に含まれるオキシトシンの量を比較した。

犬が飼い主を長時間見つめた8組では、犬と飼い主の双方でオキシトシン濃度が上昇。特に飼い主では、短いグループは濃度変化がなかったのに対し、長いグループは3.5倍ほどにも上がった。

犬にオキシトシンを鼻から投与する実験も行った。この場合は雌犬に限り、飼い主を見つめる時間が増加、見つめられた飼い主の尿でオキシトシン濃度が上昇した。人に飼育されたオオカミ11頭でも同じ実験を行ったが、オオカミは飼い主にじゃれるものの顔は見つめず、ともにオキシトシン濃度に変化はなかった。

2015年4月17日 埼玉新聞

犬と人の絆のイメージ



3 世代 6 頭が挑戦 県警察犬審査会に107頭

事件の捜査で重要な役割を担う県警嘱託警察犬の審査会が13、14の両日、さいたま市桜区の秋ヶ瀬公園で開かれ、参加した107頭が審査突破を目指し、訓練の成果を披露した。親子孫の3世代で審査に臨む出場犬もいて、3世代が同時に警察犬になれるかにも注目が集まった。

審査は、隠れた犯人を見つけて威嚇する「警戒」、遺留品の持ち主を特定する「臭気選別」など4部門に分かれて行われた。

13日は、犯人の臭いから逃走経路を割り出す「足跡追及」に78頭が挑んだ。3世代で挑戦したのは、大井警察犬訓練所(川越市)のシェパードファミリーで、母のカンタービレ(7歳)、娘のツアラら2頭(いずれも4歳)、孫3頭(同2歳)の6頭。初出場の孫娘のヤーネは訓練した嗅覚を生かしながら、制限時間内に約60メートルの距離を追跡。遺留品を見つけると、伏せをして訓練士に合図を送った。

同訓練所の堀内寿子所長(78)は「みんな性格が良く頭が良い。この血筋を途絶えさせないよう、警察犬として社会の役に立ってもらいたい」と期待を込めた。

県警の警察犬は、嘱託期間が1年で毎年6月に更新する。2014年は85頭に嘱託し、出動件数は815件。行方不明者が増加傾向にあるなか、警察犬のニーズは高まっている。県警鑑識課の三ツ木久次席は「訓練を積んでもらい、一頭でも優秀な警察犬に活躍してほしい」と話した。審査会の可否は5月下旬を予定している。(岩崎歩)

2015年4月15日 埼玉新聞



警察犬を目指して審査会に臨んだカンタービレ(後列右)ら親子孫の3世代の6頭＝13日午前、さいたま市桜区の秋ヶ瀬公園

広告

大切な愛犬、
飼い主の皆様、
社会のために



動物用医薬品 劇要指示

〈狂犬病組織培養不活化ワクチン〉

狂犬病TCワクチン“化血研”



製造販売



化血研

一般財団法人

化学及血清療法研究所

熊本市北区大塚一丁目6番1号 〒860-8568

本所 ☎(096) 345-6505(営業直通)

東京営業所 ☎(03) 3443-0177

平成27年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成27年 4 月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4 月			
5 月			
6 月14日(日)		北支部 「麻酔モニタリングを読む」 山口大学 井芹 俊恵 先生 (熊谷市 熊谷市立商工会館)	
6 月14日(日)		東支部 「とにかく尿検査、尿検査、尿検査！ 腎性蛋白尿を軽んじてはならない！」 日本獣医生命科学大学 竹村 直行 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
6 月19日(金) ～21日(日)	第90回日本獣医麻酔外科学会／第102回日本獣医循環器学会／第57回日本獣医画像診断学会 2015春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
7 月 5 日(日)		東支部 「皮膚科診療でペットオーナーの心をつかむ ～継続診療につながるインフォームド・コ ンセントをしていますか～」 犬と猫の皮膚科 村山 信雄 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
7 月19日(日)		南第一支部・南第二支部 「演題：未定」 日本獣医生命科学大学 藤田 道郎 先生 (さいたま市 埼玉会館)	
8 月			
9 月13日(日)	平成27年度 関東・東京合同地区獣医師大会（横浜）獣医学術関東・東京合同地区学会 (神奈川県横浜市 パシフィコ横浜)		
10月 4 日(日)		北支部 「演題：未定」 麻布大学 藤井 洋子 先生 (熊谷市 さくらめいと)	
10月16日(金)	北支部 「子牛の免疫についてⅡ」 酪農学園大学 大塚 浩通 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)		
11月			
12月	農林支部 平成27年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会		
平成28年 1 月			
2 月	農林支部 関東甲信越家保業績発表会		衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2 月26日(金) ～28日(日)	平成27年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会（秋田） (秋田キャッスルホテル、秋田アトリオン、にぎわい交流館 AU)		
3 月			

事務局長就任にあたって

公益社団法人埼玉県獣医師会 事務局長

高橋 公敏^{きみとし}



高橋 公敏^{きみとし}

この度、埼玉県農業会議を退職し、4月1日より水島健雄前事務局長の後任としてお世話になることとなりました高橋公敏^{きみとし}です。

私は、昭和25年に九州の竹田で生まれ、育ち、昭和44年大学進学のため上京、卒業とともに、昭和48年4月に埼玉県庁に奉職しました。

県庁では、当時の農政課を皮切りに、経営普及課や食品流通課、更には農林関係の地域機関など、12機関(延べ18機関)を異動し、その間、農業構造改善対策等の補助事業を始め、農地行政や、畜産、野菜などの生産振興対策、食品流通や農業共済など、幅広い分野にわたる業務を担当してまいりました。この間、畜産関係では、

当時、選択的拡大が叫ばれた酪農や養豚などの畜産団地の造成、また、農芸畜産課においては、畜産環境対策や、と畜場の整備などの畜産行政に携わるほか、地域機関では、畜産の盛んな本庄農林や川越農林での畜産振興対策や普及指導、更には農業大学校での畜産を始めとする農業後継者の育成などに関わってまいりました。

これらの経験の中で、畜産の知識を習得するとともに、獣医職である職員にも囲まれ埼玉県獣医師会の存在を認識するものとなりました。また、38年にわたる県庁生活では、行政部門が長かったことや、退職後の農業団体の勤務も経験する中で、幸い幅広い人との交流や事務的な分野にも精通でき、いろいろな事態に対処することを学びました。

獣医師の資格は持っていませんが、これからは、これまで培ってきました貴重な経験を活かすとともに、持てる能力を十二分に発揮し、埼玉県獣医師会の新たな発展に向けて尽力してまいりたいと思っています。

更には、自分のスタンスとして、常に、お客様の立場に立った目線で、誠心誠意、業務に取り組んでまいりますので、会員の先生方の特段のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

主な略歴

- 昭和48年 3 月 明治大学農学部農学科卒業
- 平成11年 4 月 農政課 副参事
- 平成12年 4 月 農芸畜産課 主席主幹
- 平成14年 4 月 本庄農林振興センター 副所長兼普及部長
- 平成16年 4 月 農業支援課長
- 平成19年 4 月 川越農林振興センター所長
- 平成20年 4 月 農業大学校校長
- 平成23年 4 月 埼玉県農業会議事務局長

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>

ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | | |
|-------|--|-----------|---|
| 3月20日 | 平成26年度日本獣医師会第5回理事会
(東京都港区 日本獣医師会) | 5月27日 | 北支部総会(深谷市 埼玉グランドホテル深谷) |
| 3月20日 | 平成26年度学校法人シモゾノ学園大宮
国際動物専門学校卒業式(さいたま市
パレスホテル大宮) | 5月29日 | 平成27年度日本獣医師会第1回理事会
(東京都港区 日本獣医師会) |
| 3月26日 | 第5回理事会・第6回理事会(さいたま市
埼玉県農業共済会館) | 5月29日 | 南第二支部総会(北本市 中丸公民館) |
| 4月1日 | 職員辞令交付 | 5月31日 | 公益社団法人名古屋市獣医師会設立50
周年記念式典・祝賀会
(名古屋市中村区 名古屋マリオット
アソシアホテル) |
| 4月5日 | 平成27年度第1回関東・東京合同地区
獣医師会理事会(神奈川県横浜市 パ
シフィコ横浜) | 6月3日 | 埼玉県畜産会第60回通常総会(熊谷市
埼玉県農業大学校) |
| 4月7日 | 平成27年度学校法人シモゾノ学園事業
計画・部門別方針発表会(東京都目黒
区 目黒雅叙園) | 6月11日 | 埼玉県獣医師会第67回定時総会(さい
たま市 大宮ラフォーレ清水園) |
| 4月9日 | 埼玉県農林部長、保健医療部副部長等
就任挨拶(さいたま市 埼玉県獣医師
会事務局) | 6月14日 | 北支部学術講習会(熊谷市 熊谷市立
商工会館) |
| 4月10日 | 第30回動物感謝デー企画検討委員会
(東京都港区 日本獣医師会) | 6月14日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サン
シティ) |
| 4月23日 | 第1回獣医事調査委員会(さいたま市
埼玉県農業共済会館) | 6月16日 | 埼玉県農業共済組合連合会第67回通常
総会(さいたま市 埼玉県農業共済会
館) |
| 4月28日 | 平成27年度「彩の国動物愛護推進員」
委嘱状交付式(さいたま市 埼玉会館) | 6月19日～21日 | 第90回日本獣医麻酔外科学会・
第102回日本獣医循環器学会・第57回
日本獣医画像診断学会 2015年春季合
同学会(さいたま市 大宮ソニックシ
ティ) |
| 4月30日 | 埼玉県獣医師会監事監査(さいたま市
埼玉県農業共済会館) | 6月22日 | 第72回日本獣医師会通常総会(東京都
港区 明治記念館) |
| 5月11日 | 第1回総務委員会(さいたま市 埼玉
県農業共済会館) | 7月5日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サン
シティ) |
| 5月13日 | 第1回理事会(さいたま市 埼玉県農
業共済会館) | 7月19日 | 南第一支部・南第二支部合同学術講習
会(さいたま市 埼玉会館) |
| 5月19日 | 彩の国さいたま魅力づくり推進協議会
平成27年度総会(さいたま市 埼玉会
館) | 9月13日 | 平成27年度関東・東京合同地区獣医師
大会(横浜)、獣医学術関東・東京合
同地区学会(神奈川県横浜市 パシ
フィコ横浜) |
| 5月20日 | 埼玉県畜産会理事会(熊谷市 埼玉県
農業技術研究センター) | 10月4日 | 北支部学術講習会(熊谷市 さくらめ
いと) |
| 5月22日 | 第1回勤務部会運営委員会(さいたま
市 埼玉県農業共済会館) | 平成28年 | |
| 5月24日 | さいたま市支部総会(さいたま市 ブ
リランテ武蔵野) | 2月26日～28日 | 平成27年度日本獣医師会獣医学
術学会年次大会(秋田)(秋田県秋田
市 秋田キャッスルホテルほか) |
| 5月24日 | 南第一支部総会(さいたま市 浦和ロ
イヤルパインズホテル) | | |
| 5月24日 | 東支部総会(越谷市 越谷サンシティ) | | |
| 5月27日 | 西支部総会(東松山市 紫雲閣) | | |

編集後記

平成27年度の幕が開きました。県庁では河村氏が新たに農林部長に就任されました。国家試験に合格したばかりの新任の獣医師の方々それぞれの部署に配属されたこととお喜び申し上げます。今年、国家試験合格者数は938名で最近10年間では異例の少なさです。最近5年間の各年次合格者数は1,111名から漸減し昨年は1,011名でした。今年は一挙に70名減少しました。930名は、我が国の獣医学部入学者定員であり、10～20%の定員増が暗黙の裡に認められていたため、毎年1,000名を超える新卒者がいました。文部省は定員の厳守を求めてきましたが、私立大学は経営上の問題から定員を上回る在学学生を抱えています。こうした現状を打破するための国家戦略ともいえる国家試験合格者数の減少のようです。TPPは国民の多くは農業生産者や製造業者の問題と考えています。よくよく観察すると獣医師にも身近な問題でもあるようです。例えば、食肉の衛生基準がアメリカ主導で決まれば、アメリカの獣医師ライセンスに匹敵する獣医師でなければ食肉検査の資格を認められない事態となります。このため獣医学教育の国際基準に見合う再編や改革が始まるようです。手始めとして国家試験合格者数と入学定員の一致、国家試験合格率80%以下の大学への指導強化等があります。一般に条約は国際間の約束のため、国内法より優先されるとされています。したがって、TPP批准後は、獣医師制度の変革の可能性も否定できないようです。我が国の変革は常に外圧によって行われてきているという歴史的事実があります。TPPによって我が国の独立は果たして守られるのか？をも含めて情報収集し獣医師として我が国としての動物愛護や畜産の繁栄が確保され国民の食糧の安全と量の確保されるのか否かなどについてのリスクについて検討する時期が来ているように思われます。

4月第3週の週末の2日間、NHKは終戦後の象徴天皇制についての特集番組を放

送しました。終戦後の二代の天皇は、平和を希求する国民とともに歩まれ、特に太平洋戦争において市民を巻き込んだ唯一の地上戦が行われた沖縄に対し深い悲しみを持たれ、今上陛下は皇太子時代を含め昭和天皇が実現できなかった沖縄への追悼訪問を何度も行っています。太平洋戦争では多くの国民が戦争の惨禍に見舞われ沖縄だけが特別ではないとの思いもあるかも知れません。しかし戦後は米国による占領統治が1972年まで継続し長く戦後日本と引き裂かれた沖縄県民の心の傷の深さに思いがなかなか至りません。昨今、沖縄の米軍基地問題が大きな政治外交問題になっています。ニュース報道における論調の多くは、政府方針に抵抗する沖縄という印象を与えています。内地の我々は、その論調を鵜呑みにする傾向があるように思われます。しかし、NHKに紹介された今上陛下の沖縄への思いに考えを巡らすと、沖縄の身になってもう少しその苦悩を理解しなければならないと感じました。

桜花爛漫の今日この頃、狂犬病予防事業に勤しむ開業会員の先生方は、毎日の天気予報に一喜一憂しながらも円滑な事業遂行に励まれていることに感謝致します。桜も若葉の頃を迎えると獣医師会も昨年度の取りまとめと新年度への準備となります。新年度は役員改選も行われ、新役員のもと円滑な事業運営が期待されます。世界は未だ人類が経験したことのない経済戦争が始まっていると云われています。大国の軍事的あるいは経済的覇権が我が国の独立を脅かすごとく静かに忍び寄っています。我が国はその狭間で困難なかじ取りが求められています。獣医界は国民の公衆衛生を確保すると同時に安全な畜産物の確保という命題に対し一層の精進が求められることと思われまします。会員諸兄におかれましては、社会に起こる様々な事案に対し関心を持ち、獣医療の基本である慈愛の心をもって事に当たられることを心より祈念申し上げます。

(初雁)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言－」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

ACTY



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564

アクティ株式会社

<http://www.acty-kk.com>